

まなびの教室

言問拠点だより

墨田区立言問小学校
校長 中嶋 保徳
まなびの教室
6・7月号 No. 2

今年度、まなびの教室の授業が開始してから、約2ヶ月程経ちました。子供たちは自分の課題と向き合いながら、頑張って学習を進めています。新1年生や今年度から入室した児童は、教室の学習に少しずつ慣れてきた様子が見られます。今年度も引き続き継続してまなびの教室を利用している児童は、昨年度の今頃と比べると、それぞれの児童が確実に成長をしていることが分かります。まなびの教室では、スモールステップで課題に取り組みせ、子供の頑張りを見付けて認め、たくさん褒めて力を付けさせていきたいと考えております。

7月～9月の予定



7月16日(火)

夏季休業前まなびの教室指導終了日

7月21日(日)～8月31日(土)

夏季休業期間

7月23日(火)

まなびの教室保護者学習会 14:00～16:00

※お知らせを5月31日に往復封筒でお渡ししました。

6月14日(金)までに出席・質問をご提出ください。

9月5日(木)

まなびの教室指導開始日

9月9日(月)～9月13日(金)

まなびの教室 授業公開週間

9月30日(月)～10月11日(金) まなびの教室保護者面談期間



小集団学習 児童の様子

4・5年生

「新聞チャレンジ」

ペアで協力して、新聞紙をどれだけ長くちぎることができるか挑戦する活動です。どのようにちぎれば長くすることができるのかを相談しました。1回戦と2回戦行い、1回戦の後、もう一度相談し直したことで、2回戦のほうが1回戦よりも倍以上、長くちぎることができました。相談したことで、協力への意識が強くなり、2回戦の時には「頑張れ。」「ここ、気を付けてね。」などの声掛けも聞こえてきました。振り返りでは、「ペアで協力できたから長くちぎることができて楽しかった。」と発言する児童もおり、協力の楽しさと大切さを実感することができました。

1年生

「見ないであてよう」

回答者が答えを当てられるように、皆でヒントを考えて、言葉だけで伝える活動です。スイカやウサギなど様々なテーマで行いました。ヒントを出す役割の児童は「中身が赤いです。」や「種がいっぱい入っています。」「耳が長いです。」「ピョンと高く跳びます。」など回答者に伝わるようなヒントを考えて、たくさん発言することができました。また、答えの決め手となったヒントが自分のヒントだった時、とても嬉しそうにしていました。人の役に立つことの嬉しさや協力することでの達成感を感じることができました。



「まなびの教室」言問拠点

直通電話03-3625-0707